

申し入れ

関西電力は原発全部停止を受けて、このまま脱原発へ

関西電力社長 八木誠 様

今日2月20日、関西電力の原発全てが停止する。東日本大震災と福島原発事故が示すように、日本列島全体で大地震と「原発震災」の危険が高まる中、またすでに福島原発事故の放射能が全国にばら撒かれている中、関西電力の原発全てが停止するに至ったことは、これ以上の放射能に脅かされない安全な生活を守る上で、心から歓迎するものである。

関西電力は、大飯原発3,4号の運転再開に全力で取り組むとしているが、福島原発事故の教訓を踏まえない危険な運転再開は断じて認められない。また大飯原発については、最近、暴力団が関与しての偽装請負労働が発覚している。原発が、全国の底辺の労働者を、違法・低賃金・被ばく強要し働かせることで成り立っていることは明白である。違法・差別・被ばくによって動かされる原発とそれによって生み出される電気はもういらない。

このまま、原発を動かさず、脱原発を選択するよう強く求める。

2012年2月20日

阪南中央病院労働組合 執行委員長 玉木佐江美

〒580-0023 大阪府松原市南新町3-3-28

072-331-1919